

「ヒートポンプ・蓄熱月間 感謝状（盾）贈呈」の概要

令和6年2月9日

一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター



一般財団法人
ヒートポンプ・蓄熱センター
Heat Pump & Thermal Storage Technology Center of Japan

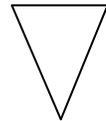
当センターは、「**ヒートポンプ**」・「**蓄熱**」に関する国内唯一の「**ナショナルセンター**」として同システムの普及促進と技術向上に向けた事業を積極的に展開している団体です。

- ◆所在地 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目28番5号
- ◆設立 昭和61年（1986年）「財団法人ヒートポンプ技術開発センター」設立
平成 9年（1997年）「財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター」に改組
平成24年（2012年）「一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター」に移行
- ◆事業内容 ヒートポンプ・蓄熱システム等の普及啓発・技術支援・研究開発
ヒートポンプ・蓄熱システム等に関する国際交流



◆ヒートポンプ・蓄熱月間

冷房需要が本格化する毎年7月を「ヒートポンプ・蓄熱月間」と定め、**電気の需要の最適化**や省エネ性・環境性に優れ、非常災害時には蓄熱槽水を消火用水や生活用水として活用することができる「**ヒートポンプ**およびヒートポンプ・蓄熱システム」の普及促進と技術向上を目的に産官学一体となり、電力10社と（一財）ヒートポンプ・蓄熱センターで構成している「ヒートポンプ・蓄熱月間実行専門委員会」において各諸活動を展開しています。



◆感謝状（盾）贈呈

<主旨>

ヒートポンプおよびヒートポンプ・蓄熱システムの普及拡大にご貢献いただいた全国の企業・団体等へ贈呈します。

<推薦>

「ヒートポンプ・蓄熱月間 実行専門委員会」が設置する「感謝状贈呈運営委員会」の委員が行います。

「**ヒートポンプ**」・「**蓄熱**」に関するわが国唯一のナショナルセンターである（一財）ヒートポンプ・蓄熱センター理事長から感謝状（盾）を、各電力会社が代理して贈呈をしています。

◆贈呈種別

<ヒートポンプおよびヒートポンプ・蓄熱システム普及貢献賞>

蓄熱システムをはじめ、高効率ヒートポンプ等に関する、研究開発、設計・運転改良、普及啓発等への先駆的な取り組みや機器採用、新規・継続採用による普及貢献、また設備の新設・リニューアルにあたり、省エネルギー性、経済性、信頼性、メンテナンス性、操作性等を考慮し、省エネルギーや**電気の需要の最適化**にご貢献いただいた企業・団体の皆さま

<特別感謝状>

未利用エネルギー等を活用した高効率ヒートポンプシステムの導入により、省エネルギーにご貢献いただいた企業・団体の皆さま



(参考) 感謝状 (盾) 外観

◆後援・協賛先 (令和5年度 実績)

<後援>

経済産業省、環境省、国土交通省、防衛省、総務省、法務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、警察庁
 国立研究開発法人 国立環境研究所、国立研究開発法人 産業技術総合研究所、国立研究開発法人、新エネルギー・産業技術総合開発機構
 [11省庁・3国立研究開発法人]

<協賛>

(公社)空気調和・衛生工学会、(一財)省エネルギーセンター、電気事業連合会、(一財)電力中央研究所、東京商工会議所、(一社)日本エレクトロヒートセンター、(一社)日本経済団体連合会、日本商工会議所、(財)日本消費者協会、(公社)日本青年会議所、(公社)日本冷凍空調学会、(一社)日本冷凍空調工業会、(一社)日本冷凍空調設備工業連合会

[他 43団体]

【ヒートポンプ・蓄熱月間】

	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
贈呈先選定 (大手電力会社からの推薦)	● →													
審査 (感謝状贈呈審査委員会)				●										
感謝状(盾)制作・贈呈 (電力会社から贈呈)				● → 感謝状(盾)制作					●					

感謝状(盾)贈呈に関する反響調査あり

ヒートポンプ・蓄熱月間 感謝状(盾)贈呈に関する内容は、事例として一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターのホームページや冊子等にも掲載いたします。

《ホームページや冊子等への掲載イメージ図》

③ ヒートポンプ・蓄熱普及貢献賞	贈呈理由	ヒートポンプと蓄熱システムの有効活用により、大幅な省エネを実現 ④
② ダイキン工業株式会社「ダイキンアレス青谷」		① 業務用
		<p>《概要》⑧ ダイキンアレス青谷は海外技術者の長期滞在型研修や、開発・生産技術研修に対する需要の高まりをうけて、空調機メーカーダイキンのグローバル研修所として計画されたものである。空調機メーカーの知見に基づいた塩害対策を盛り込んだ自然換気計画や、個人々の多様化に対応した空気環境の個別解の探索など、意欲的な空調計画が盛り込まれており、熱源は複合用途に適した水冷マルチパッケージ型空調機方式とし、550m3の中温パツァ水槽を備え、夜間の高効率運転や中間期には熱源を稼働しない運転など、柔軟な熱源の運転により部分負荷システム効率の向上が図られている。</p>
<p>所在地：鳥取県鳥取市青谷町 ⑤ 竣工：2018年 新設 ⑥ ⑦</p>		 <p>モジュールチラー</p>
<p>■設備概要 ⑨ 空気熱源ヒートポンプチラー 150kW×3台 [ダイキン工業]冷温水槽1,740m³ 水冷ビルマルチ 1,560kW×35台 [ダイキン工業] 業務用ヒートポンプ給湯機 35kW×2台 [ダイキン工業]</p>		

<令和5年度 ヒートポンプ・蓄熱月間 感謝状（盾）贈呈>

・感謝状（盾）贈呈先件数：52企業・団体

ヒートポンプ・蓄熱 普及貢献賞：45企業・団体、特別感謝状：7企業・団体

・業態別

業務用：31、産業用：10、集合住宅（家庭用）：4

・業種別

住宅・設計・施工：4、事務所・複合施設：5、医療・福祉施設：10、商業施設・飲食店舗：5、宿泊・温浴施設：2

産業：12、官公庁・自治体：3、教育・文化施設4

・導入システム

水蓄熱式空調：6、氷蓄熱式空調：2、セントラル式空調：7、個別分散式空調：16、ヒートポンプ給湯機：13、

生産プロセス：5、電気温水器：1、床暖房：2、地中熱利用：4

<主な受賞者コメントの紹介>

・感謝状を頂いたことに感謝。自社のカーボンニュートラルやSDG s への取り組みを社外にPRできる（事業価値向上に繋がる）。

・改めてヒートポンプの有効性を認識することができた（今後、建設する施設についても採用を検討したい）。

・感謝状が盾であるため事務所に飾りやすくアピールにもなる。

・ヒートポンプの導入に関わった者の頑張りが、感謝状の授与で報われたと感じている。

・今後、設備の更新を行う際にも、省エネ・環境性を考えて取り組みたい。

添付資料はお客様へご案内する際の一例です。
お客様に応じて修正して下さい。
前年度のリーフレット・センターの紹介パンフレットのデータが必要な場合は事務局までお声掛けください。

(添付資料)

- ・「ヒートポンプ・蓄熱センターご案内」リーフレット
- ・「令和6年度 ヒートポンプ・蓄熱月間」チラシ